

2021年6月28日

各位

株式会社八十二銀行

「中期経営ビジョン2021」の策定について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、「中期経営ビジョン2021」を策定いたしましたので、概要を下記にお知らせいたします。

記

1. 名称

中期経営ビジョン2021「金融×非金融×リレーション」でお客さまと地域を支援する

2. 概要

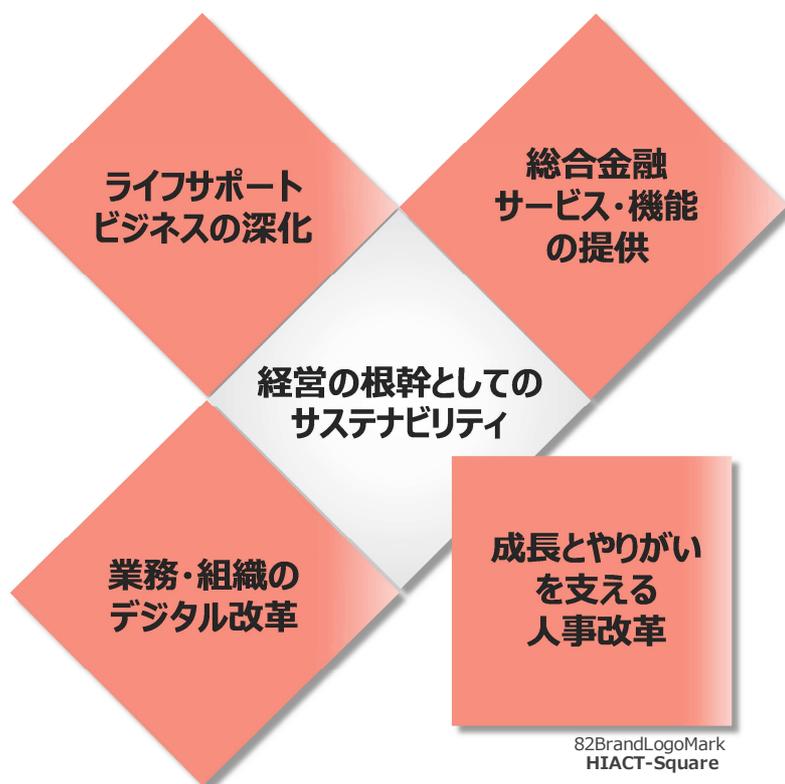
当行は「中期経営ビジョン2021『金融×非金融×リレーション』でお客さまと地域を支援する」を通じ、地域社会の発展に向けて取り組みます。

中期経営ビジョン2021は、当行がお客さまのニーズや社会環境の変化に対応し、ビジネスモデルを変革していく姿を5つのテーマで示します。

「ライフサポートビジネスの深化」と「総合金融サービス・機能の提供」では、金融サービスの高度化および非対面取引の機能拡充と、新たな非金融サービスの提供により、お客さまとのリレーションをさらに深めていく姿を示しています。

「業務・組織のデジタル改革」では、デジタル改革による業務・組織運営の効率化とデータ活用による新たなサービスの開発やビジネスモデルの構築に八十二銀行グループ全体で取り組む姿、「成長とやりがいを支える人事改革」では、職員それぞれのキャリア形成や働き方の変革を支援していく姿を示しています。

そして、「経営の根幹としてのサステナビリティ」では、リーディングバンクとして地域社会の持続的な発展に向け、地域の皆さまと共に課題解決に取り組む姿を示しています。



以上

